

▶ スコアボード ▶

2015 Jリーグ 開幕戦

J1 横浜F・マリノス 3月7日(土) 15:00 K/O
vs 川崎 日産スタジアムJ2 横浜FC 3月15日(日) 16:00 K/O
vs 栃木 ニッパツJ3 Y.S.C.C. 3月21日(土) 13:00 K/O
vs 町田 ニッパツ

発行 一般社団法人横浜サッカー協会
編集 同 広報委員会
〒220-0012 横浜市西区
みなとみらい6-2-1
TEL(045)662-4315 FAX663-5800
http://www.yokohama-fa.or.jp
印刷 神奈川新聞社
〒231-8445 横浜市中区
太田町2-23
TEL227-0736 FAX227-0785

輝きのある “横浜サッカー”を!

2015年 新シーズン到来



©横浜FC

3月7日からJリーグがスタートする。今年は、昨年のワールドカップに続き2015女子ワールドカップ(W杯)カナダ大会が行われる。2連



横浜FC 監督 ミロシユルス

サッカーはファン・サポーターの皆さんのためにプレーするものだと思っています。みなさんの期待に応えられるように全力を尽くします。多くのご声援をお願いします。



©横浜F・マリノス



©Y.S.C.C.



なでしこジャパン に期待

2015年女子ワールドカップカナダ大会1次リーグの組み合わせが決まり、なでしこジャパンはスイス、カメルーン、エクアドルとともにC組で戦う。なでしこジャパンの1次リーグの日程は、6月8日(現地時間)にスイス、12日(同)にカメルーン、16日(同)にエクアドルと対戦する。決勝は7月5日(同)。

年が始まった国際チャンピオン大会での少女の部の新設、招待大会など女子サッカーの盛り上がりが見えてきている。横浜サッカーの発展への良いスタートを切りたいものである。



横浜F・マリノス 監督 エリック・モンバエルト

今シーズンより、伝統と歴史のある横浜F・マリノスの監督としてチームを指揮することを大変光栄に思います。

F・マリノスはタイトル獲得のためにすべての試合で勝利を目指します。ただ勝利するだけでなく、プレーアイデンティティを持つこと、選手全員が全力をださることを、フェアプレーが重要だと考えています。一緒に勝利するために熱い応援をよろしくお願いします。

Y.S.C.C. 監督 有馬賢二

ボールを大切にしながらも、常にゴールを目指す全員サッカーで、目の前の一試合一試合の勝利を目指します。そのためには選手と共に、日々のトレーニングから勝負にこだわり、チーム一体感で大切に、攻守において最後まで全員が走り切る覚悟を持ちクラブを支えてくれる人達と共に多くの喜びを分かちあえるよう、昨年の悔しさを胸に、一戦必勝の精神で挑みます。また私自身、サッカーの楽しさを生み育った横浜で学びました。横浜で育つ多くの子供たちに、サッカーの楽しさを伝える事が出来たらと思っています。それにはまずは私たちが自身が、挑戦を心から楽しむ事が大切だと思います。今年も多くの方にスタジアムに足を運んで頂き、全力で

シニア新春 フェスティバル

毎年恒例のシニア新春サッカーフェスティバルが今年も1月11日に横浜スタジアムにて開催された。参加チームは16チーム。今年も天候には恵まれサッカーに興じる幸せを味わう一日となった事ではないでしょうか。毎年このスタジアムから一年が始まる事は横浜市在住のサッカーマンにとっては楽しみでもある。

ハーフタイム

年末、年始にかけ高校サッカー、天皇杯のテレビ観戦でくれた。そして、優勝が期待されていたアジア・カップ。残念な結果に終わったが、分と楽しめた年明けであった。そんな合間に枕元にあった一冊の本に目を通して、またサッカーの面白さを知った。これであなかもサッカー通(著者: 名取裕樹 発行所: 共同通信社)は、ワールドカップ、サッカーあれこれ、世界に挑む日本サッカーの三部構成となっている。そのうち、世界に挑む日本サッカーは、日本サッカー小史となっており、日本サッカー協会と天皇杯の創設が英国への誤報がきっかけだったという話や、日本サッカー界の出来事の紹介とともに著者の思いも載せている。この一冊を読んだからといって、一端のサッカー通気取りになるわけではないが、グローバルスポーツならではのサッカーの奥深さを感じさせられた。今年も足元の横浜サッカーに目を向けても奥深く、より面白いものに感じたいと思う。(梅)

友好と技術向上へ

第1回 横浜招待少女サッカー大会



友好関係にある近隣都市の少女サッカーのトレセンチームを招いて、少女サッカーの普及と技術向上を目指して第一回横浜招待少女サッカー大会が2月11日、横浜スタジアムで行われた。結果は次の通り。

優勝…藤沢少女トレセン
準優勝…ビーネ青葉U13
3位…横浜トレセンA
4位…川崎少女トレセン
5位…横浜少女トレセンB
6位…U13横浜トレセン

川崎トレセンが優勝

第27回横浜招待少年サッカー大会

ある都市のトレセンチームを招待し、予選は参加16チームを4チームずつ4ブロックに分け8人制によるリーグ戦を実施し、その後順位決定トーナメントとしてブロック1・2位トーナメントと3・4位トーナメントを11人制で実施した。

◎1・2位トーナメント

☆決勝戦	川崎	2-0	横須賀
☆決勝戦	横浜	2-0	茅ヶ崎

第46回 国際チビッ子サッカー大会

優勝

L-1 SCH.FC	L-2 港北FC jr
LL-1 バディーSC	LL-2 FCパルピターレ
SL バディーSC	少女 横浜ウインズ



今年から少女の部（参加13チーム）も新設された第46回横浜国際チビッ子サッカー大会は、平成26年9月20日の開幕から12月7日までの各カテゴリーの決勝戦で約2か月にわたる熱戦の幕を閉じた。

期間中に予選リーグ、決勝トーナメントを戦い、L-1の部決勝戦ではSCH・FCがJFC FUTUROを圧倒し見事優勝を果たした。また、L-2部では港北FC jr、L-1の部ではバディーSC、L-2の部ではFCパルピターレ、SLの部では横浜ウインズが初代女王の座に輝いた。

◎SLの部

☆三位決定戦
横浜 0-0 横浜
北SC (PK3-1) SC

☆決勝戦
バディー 1-0 いざや
SC

◎L-2の部

☆三位決定戦
六ツ川 1-1 三ツ沢
SC (PK3-2) ダックス

ガールズフェスティバル開催

今年で3回目になる「ガールズフェスティバル」が1月12日、玄海田公園グラウンドで少年チーム、少女チームから200名の子選手が集まり、行われた。



少女の部は二ブロックに分け、リーグ戦を行ない、上位3チームでトーナメント戦を行なった。

◎L-1の部

☆三位決定戦
横浜 1-0 大戸
マズプリ FC

☆決勝戦
SCH 4-1 JFC
FC

今年で28回を迎えた市民マスタースターズ大会は、40の部・3グループ（16チーム）、50の部・3グループ（17チーム）で昨年4月から始まり、27年3月末まで総合順位決定ゲームが行われる。

決勝トーナメントに進出が

☆決勝戦
FC 1-0 南ヶ丘
バズレ キカズ

◎L-1の部

☆三位決定戦
SCH 3-2 FC
FCW

☆決勝戦
バディー 1-1 横浜
SC (延長3-0) マズプリ

◎L-2の部

☆三位決定戦
FC 2-0 FC
本郷

☆決勝戦
港北 2-1 FC
FC jr カルバ

各カテゴリーで熱戦

シニアマスタースターズ大会



山王谷SCが優勝

第18回 西海・藤木カップ

第18回西海・藤木カップは12月21日に中区・山手にあるYC&ACで行われた。

この大会は18年前に故西海輝理事がYC&ACとの国際交流を記念して始まったもので6年前からは同じく国際交流に尽力された故藤木隆明専ら下し、優勝した。

決まったのは、各グループによる予選リーグを勝ち抜いたグループ上位2チームで、40の部はかながわクラブ、横浜40雀、横浜シニア、緑が丘クラブ、オフサイド40、横浜OBの6チーム。50の部はF・神工OB50、チング倶楽部、

40の部【優勝】横浜シニア
【準優勝】横浜OB【3位】

横浜50、横浜シニア50、緑ヶ丘50、Jクラブ50の6チームである。

決勝トーナメント上位2チームによる決勝戦は40の部・1月31日（土）、50の部・2月1日（日）ニッパツ三ツ沢球技場において、開催された。

法人会員一覧	
横浜マリノス(株)	(株) 横浜シミズ
神奈川新聞社	(株) 横浜食品開発
	JFE東日本ジーエス(株)
	(有) マルイシエ芸
	(株) 横浜アーチスト

二チーム かながわクラブ、横浜40雀。

50の部【優勝】横浜シニア
【準優勝】F・神工OB【3位】二チームチング倶楽部、緑ヶ丘50となり各チームにはそれぞれ賞状が授与されました。

奮闘する
60代チーム

横浜地区も昨年度末から、60歳以上のメンバーで構成されているチームのリーグ戦が横浜シニアマスターズと並行して展開されています。

一昨年は、高知県で開催されたねりんピック2013に、横浜シニア60を主として各チームから補強メンバーを加えた選抜チームで、横浜市の代表として初参加しました。

昨年は残念ながらチーム事情で、全国大会（栃木大会）には参加できませんでしたが、今年の大会にはどのチームが参加するのか楽しみです。